

(4)千葉県農林水産業振興計画（平成30年度～令和3年度）の取組状況について

○計画の構成	これまでの主な取組	令和3年度の主な取組状況
1 力強い産地づくり【水産】		
（1）水産資源の適切な管理と維持増大		
ア 水産資源の適切な管理	・魚種別の漁獲量の上限などを盛り込んだ新たな資源管理方針の策定（クロマグロ、サバ類等6魚種） ・キンメダイの資源量推定調査及び管理方策の整理（H28～）、小型魚保護等の取組 ・ホンビノスガイの資源調査 ・漁業取締船の代船建造の設計委託	・資源管理方針による管理（クロマグロ、サバ類等6魚種） ・資源管理方策の検討（カタクチイワシ、ウルメイワシ、カレイ類等） ・キンメダイの小型魚保護等の取組、広域的な取組も検討 ・ホンビノスガイの資源調査 ・漁業取締船の代船建造工事着手
イ つくり育てる漁業の推進	・マダイ、ヒラメ、アワビ等の種苗放流 ・魚礁漁場の整備（外川工区、富山工区）	・マダイ、ヒラメ、アワビ等の種苗放流 ・魚礁漁場の整備（外川工区、富山工区）
ウ 漁場環境の変化への的確な対応	・藻場の保全・回復に向けた取組指針を策定（外房及び内房） ・貧酸素化影響解明調査、貧酸素水塊分布予測システムの波及予測の向上 ・覆砂によるマコガレイ産卵場の底質改善及び産卵調査	・取組指針による藻場保全対策 ・東京湾漁業・環境情報提供システムによる情報発信、底質環境調査 ・覆砂によるマコガレイ産卵場の底質改善及び産卵調査
エ 河川・湖沼での特色ある水産業の展開	4に掲載	4に掲載
（2）収益性の高い漁業経営の推進		
ア 効率的な生産体制の構築による漁業・養殖業の収益力の強化	・もうかる漁業創設支援事業を活用した漁業構造改革の推進（大中型まき網、定置網） ・中核的漁業者の新たな漁船等の円滑な導入に向けた支援（漁船リース事業の活用：さんま棒受網、小型底びき網） ・資源管理の推進と収益性向上の両立に必要な漁具・漁船等の導入に向けた支援体制整備（水産業成長産業化審査会（新リース事業）の設置） ・アワビの4年型輪採漁場整備（東安房漁協、新勝浦市漁協） ・食堂直売施設兼簡易加工施設の整備（夷隅東部漁協）	・もうかる漁業創設支援事業を活用した漁業構造改革の推進 ・中核的漁業者の新たな漁船等の円滑な導入に向けた支援 ・資源管理の推進と収益性の向上の両立に必要な漁具・漁船等の導入に向けた支援 ・アワビの4年型輪採漁場整備（東安房漁協）
イ 東京湾漁業の振興	・アサリ増産対策（被覆網、囲い網、覆砂、陸上水槽飼育） ・ハマグリ種苗量産化試験と中間育成技術の開発 ・カキ養殖試験の技術指導 ・ノリ養殖の省力化対策（高速浸漬処理船や共同加工施設の整備） ・ノリ不作要因の調査・究明 ・アオノリ養殖の安定化技術開発	・アサリ増産対策（被覆網、囲い網、覆砂、陸上水槽飼育、海藻藻場） ・ハマグリ種苗量産化試験と中間育成技術の開発 ・カキ養殖試験の技術指導 ・ノリ養殖の省力化対策（共同加工施設） ・ノリ不作要因の調査・究明 ・アオノリ養殖の技術普及
ウ 効率的で安全な操業を支える情報提供の充実・強化	・水産情報通信センターの整備（光回線）	・東京湾漁業・環境情報提供システムによる情報発信（再掲）
（3）流通拠点の整備とマーケット需要を捉えた水産加工の推進		
ア 流通拠点の機能強化	・銚子漁港（防波堤、第3市場荷捌き施設（R元～）、水産物加工施設の整備（県漁連）（H29～R2）） ・勝浦漁港（荷捌き施設（R2～）、臨港道路） ・竹岡漁港（荷捌き施設の集約化等） ・富津漁港（防波堤、船揚場） ・松部漁港（荷捌き施設の集約化等（鮮度保持施設、荷捌き施設）） ・小湊漁港（貯氷施設） ・千倉漁港（製氷・貯氷施設）	・銚子漁港（防波堤、岸壁、第3市場荷捌き施設（工事着手）） ・片貝漁港（防砂堤（補修）等） ・勝浦漁港（荷捌き施設（南側建築工事）） ・船形漁港（荷捌き施設の実施設計） ・富津漁港（防波堤工事等） ・船橋港（製氷・貯氷施設（実施設計等））
イ マーケット需要に対応した水産加工の推進	・ファストフィッシュ等の商品開発（H30:5品目 R元:3品目 R2:5品目）	・ファストフィッシュ等の商品開発
ウ ちばの水産物の魅力を伝える食育の推進	・千葉ブランド水産物の認定（H30:新規2品目、再認定11品目 R元:新規1品目、再認定9品目 R2:再認定7品目） ・料理教室への「おさかな普及員」の派遣、直売所マップの作成・配布	・千葉ブランド水産物の認定 ・料理教室への「おさかな普及員」の派遣、直売所マップの作成・配布
2 販売力の強化		
（1）販売促進	・量販店等による販売促進、商談会 ・知事トップセールス（H30:イオンモール津田沼 R元:アリオ柏）	・量販店等による販売促進、商談会
（2）輸出促進	・海外フェアの開催（県産農林水産物）、知事トップセールス（H30:シンガポール） ・海外バイヤーの招へい・商談会の開催 ・輸出に取り組む事業者の支援	・海外フェアの開催（県産農林水産物） ・海外バイヤーの招へい・商談会の開催 ・輸出に取り組む事業者の支援
（3）東京オリンピック・パラリンピック大会への対応	・食材調達リストの作成	・インバウンドに向けた取組
3 農林水産業の成長力の強化		
（1）水産業を支える多様な担い手の確保・育成	・短期、中期漁業技術研修 ・インターンシップの周知範囲の拡大（私立を含む県内全高校） ・漁業就業支援パンフレットの作成・配付	・短期、中期漁業技術研修 ・インターンシップの実施等
（2）生産性の向上や産地間競争力の強化に向けた生産基盤及び災害に強い農山漁村の整備	・機能保全事業の実施（13漁港） ・機能強化事業の実施（1漁港） ・防潮堤など防災減災対策事業の実施（2漁港）	・機能保全事業の実施（13漁港） ・機能強化事業の実施（1漁港） ・防潮堤など防災減災対策事業の実施（2漁港）
（3）水産業の持続的な発展を支える試験研究の推進	・試験研究の機能強化に向けた施設整備（県有建物長寿命化計画による老朽化対策の推進） ・水産研究センター機能強化に向けた基本構想（H30.11）、同 施設の再編整備計画（H31.3）の策定 ・東京湾漁業研究所（R元:耐震診断調査、R2:基本設計等） ・種苗生産研究所（R元～2:施設基礎調査）	・試験研究の機能強化に向けた施設整備 ・東京湾漁業研究所の実施設計等 ・種苗生産研究所の基本設計等（種苗生産施設の再編）
4 地域の特性を生かした農山漁村の振興・活性化		
内水面漁業を生かした地域振興	・親ウナギ保護検討のための調査 ・ホンモロコ：技術指導マニュアル等の作成、種苗の高成長系統作出試験 ・ヨシ帯の保全	・アユ放流種苗の種苗性の向上 ・ホンモロコ養殖の技術指導、新規参入促進 ・モツゴ産卵床の設置効果調査